



山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

CONTENTS

- ・長井市で相馬野馬追太鼓／山形うえるかむ号12月の運行予定
- ・宮城県情報 石巻「美浦旅館」待望の再オープン
- ・山形県情報 復興予算の使いみち／ハッピー♡スマイル シニアお茶っこ会
- ・コラム しあわせココロのつくりかた②
- ・キッズレター ・おすすめ情報 ・おうえんメッセージ
- ・motto みんなの声 ・ひと休み ・編集部より ・避難者受入状況

第29号

つながろう! ささえあおう!
復興支援プロジェクトやまがた
TEL 023-674-7311
E-mail kizuna@yamagata1.jp
発行数: 4,000部

長井市で相馬野馬追太鼓



南相馬市の相馬野馬追太鼓の演奏会が11月18日に長井市にておこなわれ、「長井市のあやめ太鼓」や「川西町の民謡研究会」、「南相馬市のひばり法螺貝愛好会」が競演しました。会場には福島県民、山形県民など200人が集まりました。

主催は、長井市にて農業を営む「NPO法人レインポプラン市民農場」。南相馬市から避難し職員となった遠藤浩司さん

んは、相馬野馬追太鼓の副団長。その縁で実現された企画です。

「相馬野馬追太鼓の力強く勇壮な演奏」「あやめ太鼓の動きのある魅せる演奏」それぞれに特徴のある太鼓の響きと、体の芯まで届く迫力。観客は大きな拍手を送り、子どもたちは太鼓の音に合わせて手や足でリズムをとっていました。

民謡研究会は、「新相馬節」や「相馬流



れ山」を謡い、会場では故郷を想い少し哀しげな表情で聴き入る姿が見られました。

演奏後の交流会には、70名が参加し、演奏者の紹介が行われました。入団数カ月の団員が数名おり、このような若い力で故郷は再生するのだという印象を受けました。

交流会の中では、山形県内で避難生活を送る南相馬市や浜通りの方から、「故郷の人々に忘れられているという感覚があり、同郷人同士の交流を求める声がある」という発言がありました。相馬野馬追太鼓団長の但野一博さんは、「山形に避難されている方から、声をかけていただければ、再び山形で公演をしたい」と答えました。(遠藤)

「問合せ先」

相馬野馬追太鼓 遠藤浩司

電話 090-1935-1609

E-mail ncjcw627@yhb.ne.jp



福島ー山形をつなぐ週末移動支援バス「山形うえるかむ号」12月の運行予定

12月は毎月第3土曜日・日曜日に運行します(完全予約制です。前日夜8時までにご予約ください)

【申込み方法】

メール(shienbus@gmail.com)のタイトルに「支援バス予約」と入力し、本文に、氏名、携帯電話番号、避難元と避難先の住所、乗車日、乗降場所、乗車時間、同乗人数(大人〇名、子ども〇名)を記載して送信してください。

shienbus@gmail.comに件名「時刻表希望」と送ると(本文不要)、時刻表が自動返信されます。右のQRコードを読み取り、そのまま送信してください。



～山形と福島で離れて暮らす家族、山形を保養で訪れる家族のための移動支援バスです～

○山形に避難している方とその家族や近親者、友人(避難している方に会う目的に限る)

○福島から山形へ週末保養やリフレッシュ目的で訪れる家族

※ビジネスや観光・ショッピング等目的での利用は出来ません。公共交通機関をご利用ください。

※協力金(500円程度)を任意でお願いしています。

※1月～3月の降雪時期は増便を計画中です。

12/14(金)

福島発	発車時刻
○福島駅(西口)	19:30
○福島県庁	19:40
○丸好果樹園前	20:00
△山形県庁裏	21:50
△山形駅(東口)	22:00

12/15(土)

山形発	発車時刻	福島発	発車時刻
○山形駅(東口)	8:00	○福島駅(西口)	10:30
○山形県庁裏	8:10	○福島県庁	10:40
△丸好果樹園前	—	○丸好果樹園前	—
△福島県庁	9:40	△山形県庁裏	12:10
△福島駅(西口)	9:50	△山形駅(東口)	12:20

12/16(日)

福島発	発車時刻	山形発	日曜②高速便
○福島駅(西口)	17:30	○山形駅(東口)	20:00
○福島県庁	17:40	○山形県庁裏	20:10
○丸好果樹園前	—	△丸好果樹園前	—
△山形県庁裏	19:10	△福島県庁	21:40
△山形駅(東口)	19:20	△福島駅(西口)	21:50

【問合せ・申込み】絆の架け橋推進協議会 ☎090-3756-9755(本田携帯) ○乗車のみ △降車のみ

主催: 絆の架け橋推進協議会(土日便)、山形ボランティア隊(金曜便) 後援: 山形市 協賛: 山新観光(株)、山交バス(株)、(有)サイトシーイング蔵王、めばえ(株)

「つながろう! ささえあおう! 復興支援プロジェクトやまがた」事業は、「山形県平成24年度復興ボランティア支援センターやまがた運営補助金事業」の補助を受けて活動しています。うえるかむ29号は、山形県生命保険協会様より一部助成を受けて発行しています。

From 山形

復興予算の使いみち



11月10日、米沢市伝国の杜にて「復興予算奪還のための現地ヒアリング in 米沢」が執り行われました。参加者には舟山康江氏をはじめとする国会議員4名と、省庁からは復興庁や厚生労働省、文部科学省、環境省、国土交通省等が参加。県内からは避難者と行政・民間支援者が参加し、来年度の復興予算振り分けに対するヒアリングと意見交換が行われました。

参加した避難者からは「経済的理由や精神的理由で今年度いっぱい帰還する世帯が数多くいる。避難者が安心して暮らせるよう、より早急な対応が必要」、支援者からは「支援の予算が不足する中、受入側も自腹で支援を続けている状況。受入先できめの細かい支援が継続してできるような予

算配分を国から直接して欲しい」等の意見があげられました。

その他にも、新規県外避難者の借り上げ住宅受入が12月で打ち切りになり、福島県内の借り上げ住宅補助制度が始まることについては、避難者への人権を守る制度を国の方針として定める事を求める意見も多数あり、国が持つ責任の重大さが浮き彫りになりました。

来年度の国の方針や復興予算の配分によって、避難の権利や避難受け入れ先での支援内容も大きく変わります。「子ども被災者支援法」が成立された今、国をあげて避難者支援策を打ち出してもらえよう、避難者、支援者ももっと自分たちの声を上げていく必要性がありそうです。(多田)

☆「子ども被災者支援法」や避難者の人権などのおもな相談先

・原発事故子ども・被災者支援法市民会議

WEB <http://shinkaiji.jindo.com>

メール shinhou.shinkaiji@gmail.com

・311受入全国協議会

WEB <http://311ukeire.net/>

メール info@311ukeire.net

・福島の子どものたちを守る法律家ネットワーク

(SAFLAN)

住所 〒101-0041 東京都千代田区神田

須田町1-3 NAビル4階

FAX 03-3260-8070

・毎週末山形

メール hito_peaceful@yahoo.co.jp

TEL 070-5567-1449 (佐藤)

From 宮城

旅館全壊から…

石巻市「美浦旅館」

待望の再オープン!

石巻市中屋敷でビジネスマンや工事関係者向けに旅館を経営していた三浦さんご夫婦は、3・11に襲ってきた津波から避難し無事でしたが、旅館は梁だけを残し全壊しました。山形から毎週、ボランティアがサポートに入り続け、震災から1年8カ月を迎えた11月7日に、念願の再オープンを果たしました。旅館手前に建設中の焼き鳥屋は、12月にオープン予定です。



「美浦旅館」

宮城県石巻市中屋敷2-4-85

☎ 0225-2212018

一泊2食付5千円

シアワセコラム



しあわせココロのつくりかた ②

カウンセラー・スピリチュアルケアアドバイザー 志村友理

『自分に〇を付けましょう!』今回は素敵な自分を見つけるレッスンです。自己肯定感が低いと幸せ指数が低くなるもの。誰もがこの世に一人しかいない素晴らしい存在です。まずは自分を認めることから。どういう自分だと好きかを書いてみるのもよいですよ。また日常の中にある美しいものを感じ取る力を養うことも大切。朝陽や夕焼け、星空を見つめるなど、ゆとりの時間を少しでも作ってみて。情緒を安定させ感性が豊かになります。不安などで苦しくなったらゆっくりと深呼吸がオススメ。

その笑顔に癒され、その声に励まされ、その存在に支えられている人が必ずいることを知っていてくださいね。

寄稿 ハッピー♡スマイル ダリヤ園へミニ旅行

昨年の9月から、高畠町役場の全面的なサポートを受けながら活動をしている高畠町避難者交流サークルの「Happy♡Smile」です。

10月31日、平成24年度山形県子ども心のケア事業の一環として「川西ダリヤ園日帰り旅行」に行きました。大人20名、子ども3名、総勢23名でバスに乗り、まずは南陽市の「夕鶴の里資料館」へ見学に行きました。南陽市は民話「鶴の恩返し」のゆかりの地があり、資料館では語り部の口演を聞きました。見学後、次に向かったのは10万本のダリヤが咲く川西ダリヤ園。到着後はダリヤ園を散策する方や、併設されている浴浴センターまどか(自家源泉の温泉)でほっこりする方など、それぞれに楽しみました。帰りはあいにくの雨になりましたが、顔馴染みの避難者同士、終始和やかな雰囲気で行を満喫しました。(Happy♡Smile寄稿)



川西ダリヤ園
KAWANISHI DAHLIA GARDEN
平成24年10月31日

シニアお茶っこ会



60歳以上を対象としたシニアお茶っこ会が、11月13日に山形市総合スポーツセンターを会場に開催され、天童市や山形市から20名の方が参加しました。手芸が得意な方が2名おり、販売できる品質と会話が盛り上がりましたが、あくまで趣味として楽しみたいそうです。

参加者は、南相馬市、郡山市、いわき市から避難され、今後も同様な交流会が催される事を期待していました。参加された方で孫がいる男性の方からは、同郷のお爺ちゃん同士で話したいとの声も。もっと多くのお爺ちゃんにも参加してほしいと思います。

シニアお茶っこ会は、付き添いのお孫さんや子どもさんも同席できます。ぜひ、ご家族の方も一緒に参加ください。

主催は「虎玄」さん。東北の各地でお茶っこ会を開催し交流の場を催しています。(E)

motto みんなの声



● すっかり山形の生活に慣れてきて、もっと安全な山形にいたらいいのに。最長3年までと決められている借り上げの期間が……。(福島市↓高畠町)

● 震災から1年7カ月。子どもたちの安全を考えての避難だったのですが、避難していることが悪いことをしているかのように感じる。特に福島に一時帰宅した時には見えない圧力をかけられてつらい。(郡山市↓高畠町)

● 来春、伊達市へ帰ることになりました。主人と話し合って決断したものの、子どものために山形に残ったほうがいいのか、家族3人で暮らすために戻ったほうがいいのか、毎日葛藤しています。伊達市の幼稚園では、遠方までバスに乗って遠足に行っているそうです。外遊びも時間が限られていて、そんな生活をするのが果たして子どものためになるのでしょうか。できることならずっと山形にいたい。(伊達市↓高畠町)

● 仕事をしていると気がまぎれます。一人でいるとこれからの事をいろいろ考えてしまいます。福島に戻るべきか。戻っても福島のもの食べさせたくない!でも山形にいつまでも居る訳に



「がんばろう」

エレクトーンのコングールにちょう戦したけれど、賞はとれなかったのでとてもくやしかったです。

こんど発表会があります。練習をやらなくても自分に負けてしまったので、今回の発表会は、出ないことにしました。ずっと負けつづけていたので、来年のコングールでは、今までの自分に負けないようにたくさん練習して、今度のコングールでは賞をとりたいたいです。



(小学4年 伊藤唯乃)

はいかない...考えれば考えるほど、先が見えなく不安になります。(福島市↓山形市)

● 先日、おじさんに「どこから来たの?」と聞かれ「二本松からです」と答えると「中通りは浜の方に比べたらいたことない」と言われ、悪気はなかったと思いますが、区域外避難を否定された感じがして、とてもとても悲しくなりました。(二本松市↓山形市)

● まだ小学校を山形で通わせるか、福島に戻るか迷っています。家計も厳しく、仕事を始めようかと思っているが、夏休みなど長い休みの預け先などを考えるとなかなか

一步踏みだせません。(福島市↓山形市)

「みんなの声」につぶやきを送ろう
メール kizuna@yamagata.jp に、タイトル「みんなの声」で送信してください。以前と今のお住まいの市町村も添えてね。



あすすめ情報

[置賜地域]

■長井市避難者交流会

山形県内に避難している方を対象にしたお茶会を開催します。ぜひおいでください。

日時：12月4日(火) 9:30～11:30

場所：長井市老人福祉センター(長井市館町北6-19)

参加費：無料

[問合せ] 長井市避難者支援本部 TEL: 0238-84-2111

■東日本大震災被災者支援企画 第12回10円バザー

* どれでも10円! (特別提供品を除く)

* 売上金は被災者支援活動に活用させていただきます。

* お買い物袋は必ずご持参ください!

* 今回は冬物特集です! お米、紙おむつ、粉ミルクなど生活必需品も取り揃えています。

日時：2012年12月2日(日) 10:00～12:00

場所：旧羽黒電子工場

米沢市窪田町窪田 25344 (ハイメカ(株)の前の倉庫)

<ご注意> ○係員の指示に従い、マナーを守ってください。

○倉庫ではトイレ、水、電気が使えませんのでご了承ください。

主催：生活クラブやまがた生活協同組合、

結いのきグループを支える会

協力：復興市場、ふんばろう東日本支援プロジェクト、グループコープ、アトピッツ地球の子ネットワーク、支援センター「おいで」、ハイメカ(株)、ボランティア山形他

[問合せ] ボランティア山形 丸山弘志

TEL: 090-2974-8702

■ままカフェサロン☆祈りのツリープロジェクト

世界でたった一つのクリスマスオーナメントを作って、ツリーを飾れば、きっと、サンタさんも喜んでくれるはず! オーナメント作り終了後は楽しい昼食会もあります! ぜひ参加してね♪

日時：12月10日(月) 11:00～(10:30受付開始)

場所：置賜総合文化センター3F和室

(米沢市金池3丁目1-14)

対象：山形県内に避難している親子

参加費：無料(昼食会は500円)

定員：20組

申込み〆切：12月3日(月)

[申込み・問合せ]

NPO法人やまがた育児サークルランド(担当：土屋)

TEL: 0238-84-5537 Mail: bannbi916@gmail.com



■アクションパーク米沢

TRY! ENJOY! SMILE! 屋内専用施設で、新しいこと体験しよう! 思いっきり遊んで、からだを動かそう!

住所：米沢市大字李山字在家道南下 3800-1

期間：2012年7月22日(日)～2013年3月31日(日)

時間：16:00～23:00(平日)、13:00～23:00(土日)

料金：被災された方は利用料無料

[問合せ] TEL: 090-3125-4504(本田)

E-mail: actionpark_yonezawa@yahoo.co.jp

[庄内地区]

■あなたに贈る心の歌♪♪ハーモニーコンサート♪♪

これまで被災地で慰問演奏活動をしたり、東京で震災チャリティーを開催してきたコーラスグループ SingForTohoku (シングフォー東北) が鶴岡市に避難している皆さん、避難者支援に関わってこられた皆さんのために、心をこめて歌います! どうぞ聴きにいらしてください!

日時：12月8日(土) 14:30～15:45(受付14:00～)

場所：第6学区コミュニティ防災センター

(鶴岡市みどり町22-28)

演奏曲目(予定)：北国の春(千昌夫)、時代(中島みゆき)、ありがとう(いきものがかり)他

☆入場無料ですが、事前にお申し込みが必要ですので氏名、電話番号、人数(子どもコーナーを利用かどうか)をお電話、又はメールでお申込みください。

[申込み・問合せ] 鶴岡市社会福祉協議会(志賀・山本)

TEL: 0235-24-0053 Mail: kyouko-siga@shk01.jp

■ Sing For Tohoku 東日本大震災被災者支援

チャリティーコンサート「みんなで歌おう」

日時：12月9日(日) 10:30～12:15

場所：酒田市交流ひろば1F(酒田市中町3-4-5)

内容：上を向いて歩こう、アンパンマン、あの街に生まれて 最上川舟歌、大型紙芝居 等

参加費：無料

出演："Sing For Tohoku" 東日本大震災を機に東京在住の東北出身者を中心に結成。メンバーの半分以上が全日本合唱コンクール出場経験者。福島・宮城・岩手・東京などで公演をしています。"ハート・カンパニー" 遊佐町を中心に親子向けの音楽と大型紙芝居の活動をしています。

主催：SingForTohoku

[共催・問合せ] 酒田市ボランティアセンター

TEL: 0234-24-2626



■小真木原スケート場

☆12月8日、9日はオープン記念無料開放!

☆第2・4土曜日は高校生以下無料開放します!(貸靴は有料)

住所：鶴岡市小真木原町2-1(小真木原公園内)

期間：12月8日～

時間：13:00～18:00(平日)、10:00～19:00(土日祝)

※12月29日～1月3日は10:00～17:00まで

滑走料金：一般：500円、高校生：300円、

中学生以下：200円

貸靴料：300円

[問合せ] 鶴岡市スポーツ課 TEL: 0235-25-8131



みなさまからの情報をあ寄せ下さい!

■復興ボランティア支援センターやまがた

[住所] 山形県山形市松山3丁目14番69号(FM山形ビル1階)

[TEL] 023-674-7311 [FAX] 023-674-7312

[E-mail] kizuna@yamagata1.jp

[開館時間] 10:00～16:30 [休館日] 土日祝日、年末年始

[ウェブサイト] http://kizuna.yamagata1.jp/

※ 駐車場に限りがありますので、乗り合わせ等ご協力ください

[村山地区]

■ 山形市総合スポーツセンタースケート場

★毎週土曜日は中学生以下滑走料無料！！
住所：山形市落合町1
期間：2012年11月23日（金）～2013年2月24日（日）
時間：13：00～21：00（平日）、
10：00～18：00（土日祝&冬休み）
滑走料金：一般：500円、高校生：300円、
中学生以下：200円
貸靴料：一律300円
[問合せ] 山形市総合スポーツセンター スケート場
TEL：023-625-8252

■ マリンバピアチェーレ 音楽と絵本の贈りもの
～被災された方をご招待いたします～

心地よい音楽と、素敵な絵本の読み語り…楽しいことがいっぱいです。マリンバピアチェーレが心を込めてお贈りします。赤ちゃん、お兄ちゃんお姉ちゃん、パパママ、ご家族皆さんでいらしてください♪
日時：12月8日（土）14：00～15：00（開場13：30）
場所：村山市飴葉プラザホール（TEL：0237-52-3531）
入場料：震災により被災された方をご招待いたします。
事前にお申し込み下さい。
☆赤ちゃんサロンをご用意します（13：30～15：30まで）
プログラム：絵本「はらぺこあおむし」、くるみ割り人形より「花のワルツ」、クリスマスメドレーみんなで歌おう！ “トトロ”より「さんぽ」、一緒にマリンバを弾こう！ 他
[申込み・問合せ] 090-5234-1223（木村）
主催：マリンバ・ピアチェーレ
共催：公益財団法人山形県生涯学習文化財団
後援：山形県／村山市教育委員会／社団法人山形県私立幼稚園協会／山形新聞・山形放送／NPO法人Mプロジェクト

■ ままカフェサロン☆祈りのツリープロジェクト

世界でたった一つのクリスマスオーナメントを作って、ツリーを飾れば、きっと、サンタさんも喜んでくれるはず！オーナメント作り終了後は楽しい昼食会もあります！ぜひ参加してね♪
日時：12月10日（月）
ママカフェ@home（定員15組）11：00～13：00（10：30受付開始）
福山ひろば（定員10組）10：30～12：30（10：00受付開始）
場所：ママカフェ@home（山形市あかねが丘3-8-23）
福山ひろば（山形市東原町3-5-7）
対象：山形県内に避難している親子
参加費：無料（昼食会は500円）
申込み〆切：12月3日（月）
[申込み・問合せ]
NPO法人やまがた育児サークルランド（担当：安部）
TEL：023-687-1720 Mail：info@ikuji-land.jp



■ 今年もやります！

★一足遅いクリスマス もっちもちの生パスタパーティ★

県外から避難して来られているご家庭を対象に、生パスタ作り体験&食事会を行います。一緒にパスタを作りながら情報交換したり、お仲間を増やしたりしてみませんか？有志による手作りの会ですので、お子様と一緒にお気軽に参加してください。
日時：12月26日（水）、27日（木）
17：30～20：00（17：00受付）
場所：手造り生パスタのお店アンビランス（山形市寿町10-31 1F）
対象：県外から避難して来られている方
定員：26日、27日両日とも20名
参加料：無料
持ち物：エプロン、バンダナ
[申込み・問合せ] TEL：090-1373-0550（小松）



■ ★天童市避難者支援クリスマス DAY ★

12の団体・個人が一同に集まり、屋台やワークショップ、マッサージコーナーやピアノコンサートなど、様々なイベントを用意しています（一部は事前予約制）。お子さまにはプレゼントもあるよ！お子さまと一緒にぜひおでかけください。
日時：12月15日（土）10：00～13：00
場所：天童市総合福祉センター1階（天童市老野森2丁目6-3）
対象：山形県内に避難されている方
主催：AtTendプロジェクト
共催：天童市社会福祉協議会 後援：天童市
[問合せ] AtTendプロジェクト
E-mail：attendo2012@gmail.com まで



■ あいびい保育園 園児申込受付中！！

福島のお母さんたちで作る、福島の子どもたちと働くお母さんのための保育園です！
対象：福島県から避難しておられるお子様
対象年齢：6ヶ月～就学年齢前（H18年4月～24年3月生まれ）
保育時間：8：00～18：00（土・日・祝祭日・年末年始はお休み）
保育料金：
●月極保育 お子様の年齢に関わらず、一律1人10,000円
●一時預かり 0～2歳 半日／1,500円、1日／2,000円
3～6歳 半日／1,000円、1日／1,500円
※一時預かりには、ご登録が必要です。詳細はお問合せ下さい。
※昼食代、おやつ、保健料金は保育料金に含まれています。
昼食：保育園で用意します。（食材にこだわる「森のたんぼ」さんをお願いしております。）
保険：賠償責任保険、傷害保険に加入します。
[問合せ] あいびい保育園 担当：濱本、今野
山形市小白川町一丁目15-28
TEL：080-3191-9514 E-mail：ler04525@nifty.com

うえるかむは県内各地で設置しています

復興ボランティア支援センターやまがた／山形県各総合支庁・市町村窓口／山形県庁1Fロビー／山形市内の公民館・コミュニティセンター（28施設）／山形市避難者交流支援センター／山形市総合福祉センター／山形テルサ／百目鬼温泉／ママカフェ@home／山形市市民活動支援センター／イオン山形南店／おーばん山形東店・山形嶋店・山辺店／生活協同組合共立社（CO-OP）（山形県内）／米沢市避難者交流センターおいで／米沢市すこやかセンター／書店HARATOKU／鷹山の湯／おいたまサロン／道の駅いいでめざみの里観光物産館／天童市避難者サロン／フローラ寒河江1F避難者交流ひろば／東根市タントクルセンター／鶴岡市立図書館／酒田市公益活動支援センター／元気玉プロジェクト推進本部（福島県会津若松市）／うつくしまNPOネットワーク（福島県郡山市）／東北自動車道菅生PA（宮城県柴田郡） 郵送して下さる市町村が増えてきました！ご協力、ありがとうございます！

やまがたの避難者受入状況 2012.11.15 現在

合計 11,000名

福島県から 10,404名 宮城県から 535名 その他の県から 61名

[村山地域]	[最上地域]	[置賜地域]	[庄内地域]
山形市：4,307名	新庄市：77名	米沢市：2,912名	鶴岡市：345名
上市市：213名	金山町：8名	長井市：259名	酒田市：349名
天童市：682名	最上町：13名	南陽市：348名	三川町：18名
寒河江市：443名	舟形町：11名	高畠町：310名	庄内町：13名
村山市：51名	真室川町：3名	川西町：52名	遊佐町：16名
東根市：322名	大蔵村：0名	小国町：7名	
尾花沢市：15名	鮭川村：3名	白鷹町：23名	
山辺町：48名	戸沢村：2名	飯豊町：51名	
中山町：20名			
河北町：56名			
西川町：3名			
朝日町：12名			
大江町：7名			
大石田町：1名			



- ★11月1日から11月15日までで121人減少しました。
- ★この人数は山形県が発表したものです。市町村で把握している人数と異なる場合があります。

山形市

おうえんメッセージ

避難者交流支援センター



こんにちは♪山形市避難者交流支援センターの遠藤、内藤、庄司です。年代、地元別の交流会をはじめ、ハローワーク出張セミナーや、だがしや楽校、子育てママ応援セミナーなど、様々な交流会を行っています。また、福島県、福島市の相談窓口の開設、お持ち帰りのできる福島、宮城の地方新聞や、各市町村の広報などもございます。さむ〜い冬、温かいお茶飲み、いつでもよってけらっしゃい♪どなた様も大歓迎です！

山形県に避難しているすべての方へ

つながろうNET



本紙の情報だけでなく、リアルタイムなおすすり情報やイベント情報、うるかむスタッフや支援者さんのブログなどを掲載しています。

<http://tsunagarou.net/>

山形県避難者アンケート調査の結果

山形県が実施した避難者アンケート調査の結果が山形県HPに公開されました。スマートフォンなどPDFを開けるモバイル機器をお持ちの方は、下のQRコードを読み取りアクセスしてご覧ください。

<http://www.pref.yamagata.jp/pickup/interview/pressrelease/2012/11/16170133/>



復興ボランティアセンターやまがた



@fukkou_center

ひと休み

簡単にできる！里芋のコーンシチュー



<作り方>

- ① 鶏肉は、食べやすい大きさに切り、塩コショウで味をつける。
- ② にんにくはみじん切りに、タマネギはくし型に切る。
- ③ 人参は乱切り、里芋は皮を剥き、食べやすい大きさに切って水にさらす。
- ④ しめじは、小房に分ける。
- ⑤ 鍋にサラダ油を熱し、バターを入れて、にんにくを軽く炒めて香りを出したのち、鶏肉、タマネギ、3、4の野菜を加えて炒め、スープ、ローリエ、白ワインを入れて野菜が柔らかくなるまで煮る。
- ⑥ ⑤が柔らかく煮えたなら、クリームコーン、牛乳、水溶きコーンスターチでとろみをつける。

レシピ提供：在来作物案内人 鈴木淳子さん

支援センターのサイトをご覧ください→ <http://kizuna.yamagata1.jp/> 編集部より

次号は12月12日発行です

おすすめ情報や記事の投稿は
12月26日号分を
12月10日まで受け付けます！

避難者向けフリーペーパー「うるかむ」

発行元：つながろう！ささえあおう！
復興支援プロジェクトやまがた
〒990-2412 山形県山形市松山三丁目14番69号
「復興ボランティア支援センターやまがた」
TEL 023-674-7311 FAX 023-674-7312
E-mail kizuna@yamagata1.jp
WEB <http://kizuna.yamagata1.jp/>

- 紅葉の時期が過ぎいよいよ冬支度。タイヤを変えたり冬用品を買い足したり…。今年ほどぐくぐく降るのかな？。(みほっち)
- 天気予報に雪マークの表示が出てきました。雪掻きの時期がもうすぐやってきますね。家事、育児プラス雪掻き…子ども達にとっては待ち遠しい銀世界♪雪が降るとワクワクしていた頃にもどりたい!!(じゅんちゃん)
- 去年の冬に書いた「雪国の生活」の記事が役にたつた聞き、今年も書く気になっています。でも、今年は何を書いたらよいかな？。(E)
- 声を寄せてくださっている皆さま、ありがとうございます！うるかむは毎回、山形県内はもちろん、福島県や宮城県、その他全国の支援機関や行政機関にも送っています。来号で30号になりますが、これからも皆さんの声が届くよう、スタッフも頑張ります！(多田)
- 帰省を予定している方から「福島でもうるかむ見られますか」と聞かれて、とっても嬉しかったです。ありがとうございます。またお話できる機会があればいいなと願っています。(海)
- 笹谷に入る関沢は雪降り、なのにトンネルを超えるところはまだ秋晴れでした。山ひとつでこんなにも…(KON)

